



第14回総合分析実験センターセミナー

バイオレイヤー干渉法による分子間相互作用解析

分子間相互作用解析システム「Octetシステム」は、バイオレイヤー干渉法と Dip and Read 方式により、速度論によるカインेटクス情報（Kon、Koff、KD）を得ることが可能です。ノンラベルで培養上清などのクルードなサンプルからでも親和性測定が可能です。本セミナーでは「Octetシステム」及び測定原理であるバイオレイヤー干渉法と、その測定例をご紹介します。

日時

2024年2月8日（木） 16:00～17:00

開催方法

オンライン Microsoft Teams
オンサイト 佐賀大学医学部RI棟2階 R209室

演者

ザルトリウス・ジャパン株式会社
フィールドアプリケーションサイエンティスト
丸山 雄介

内容

- ・分子間相互作用解析システム「Octetシステム」の特徴
- ・バイオレイヤー干渉法とは、従来手法との違い
- ・システム活用例のご紹介
親和性測定、抗体エピトープ解析、濃度定量、
変異体解析、複合体解析、膜タンパク質、核酸、
低分子化合物、糖鎖、リポソーム、ウィルスなど

申込はこちら



締切
2月6日（火）

※ 本セミナーは総合分析実験センターのFD・SDセミナーとしても扱われます

[お問い合わせ]

佐賀大学総合分析実験センター 鍋島・機器分析部門 center-sinsei@ml.cc.saga-u.ac.jp 0952-34-2404